



NEC DP-689

1/2

Record (Refer to the List of Cited Documents for the Cited Documents)

- Claims 1, 6, 13, 14
- Cited Documents Publication 1
- Remarks

(For the Invention as Pertaining to Claim 1)

When the invention as pertaining to Claim 1 is compared to the invention that is described in Publication 1, the two differ by the point of the invention that is described in Publication 1 not having a description pertaining to a display apparatus and a recording medium for the invention as pertaining to Claim 1 having a display apparatus and a recording medium.

However, [an invention] such as having a display apparatus and recording medium in an invention that is described in Publication 1 is suitably obtained by one skilled in the art since an imaging device with a display apparatus and recording medium is common knowledge.

(For the Invention as Pertaining to Claim 6)

A construction having a plurality of A/D convertor parts with a set quantizing bit number mutually differing for A/D convertors being changed to a construction with quantizing bit numbers differing for the A/D convertors is easily realized by one skilled in the art.

(For the Invention as Pertaining to Claim 13)

The display of an image signal with culled data to a display apparatus is common knowledge.

2/2

(For the Invention as Pertaining to Claim 14)

The application of the invention that is described in Publication 1 to an electronic still camera is obtained through easy realization by one skilled in the art.

...

List of Cited Documents

1. Publication of Japanese Laid-Open Patent No. H8-125924

...

整理番号 34002013

発送番号 435667

発送日 平成15年 1月 8日 1 / 2

拒絶理由通知書

特許出願の番号 平成11年 特許願 第319606号

起案日 平成14年12月24日

特許庁審査官 関谷 隆一 8322 5P00

特許出願人代理人 金田 暢之(外 2名)様

適用条文 第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

・請求項 1、6、13、14

・引用文献等 刊行物 1

・備考

(請求項 1 に係る発明について)

請求項 1 に係る発明と刊行物 1 記載の発明とを対比すると、請求項 1 に係る発明は、表示装置と記録媒体とを有するものであるのに対して、刊行物 1 記載の発明は、表示装置と記録媒体とに関する記載がない点で両者は相違する。

しかしながら、表示装置と記録媒体とを有する撮像装置は周知であるから、刊行物 1 記載の発明において、表示装置と記録媒体とを有するようにすることは、当業者が適宜為し得る。

(請求項 6 に係る発明について)

A/D変換器は、量子化ビット数が可変である構成に換えて、A/D変換器は、互いに異なる固定の量子化ビット数を具備する複数のA/D変換部を有する構成にすることは、当業者が容易に想到し得る。

(請求項 13 に係る発明について)

データを間引いた映像信号を表示装置に表示させることは周知である。

発送番号 435667
発送日 平成15年 1月 8日 2 / 2

(請求項14に係る発明について)

刊行物1記載の発明を電子スチルカメラに適用することは、当業者が容易に想到し得る。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引用文献等一覧

1. 特開平08-125924号公報

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 I P C 第7版 H 0 4 N 5 / 2 3 2
H 0 4 N 9 / 0 4

D B名

・先行技術文献

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。